

## 9 . 市民とともに創るサービス

### 図書館の広報・広聴活動

#### 「かまくら図書館だより」の主な内容

第96号（平成19年5月30日発行）

- \* 大船駅にも本の返却ポストを設置
- \* 2006年度貸出ベスト10 2006年度予約ベスト10
- \* 特別整理期間中はこんなことをしています
- \* 利用者の声

第97号（平成19年8月10日発行）

- \* 特集近代史資料室・近代史資料室の仕事！
- \* 楽しかった夏の行事 図書館員になってみよう！

第98号（平成19年10月10日発行）

- \* 文字・活字文化の日記念講演 鎌倉の世界遺産ってなに？
- \* こどもたち、もっと図書館においで～！！
- \* 児童サービスの充実「鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定中
- \* 利用開始！「日経テレコン21」

第99号（平成20年2月1日発行）

- \* 速い！確実！ご予約の資料 メールでお知らせ
- \* 期限内の返却にご協力ください
- \* キラキラ万華鏡をつくりました～子ども科学教室はおおにぎわい～
- \* 写真展「古都鎌倉へのまなざし」来場者2千人！
- \* 中央図書館、車いすでも乗れるエレベータ設置

#### ブックリストの作成

「図書館がでてくる本・えほん」(平成19年10月発行)

「図書館にある世界遺産関係の本」(平成19年10月発行)

#### パスファインダー（テーマ別資料案内）の作成

病気に負けずおいしいものたべたいっ！

～病気と上手につきあうための食事の本（平成19年8月発行）

年齢への挑戦！～アンチエイジングがわかる本&情報（平成20年2月発行）

#### 展示

〔館内〕

読書週間及び「文字・活字文化の日」記念講演に関連した展示

（平成19年10月7日(土)～11月9日(水)）

〔館外〕[鎌倉駅地下道ギャラリー50]

「秋だ 読みたい本をさがしに図書館へ行こう！」

（平成19年10月24日(水)～29日(月)）

「昭和の風景 - 暮らしともの - 」

（平成20年3月19日(水)～24日(月) 協力：神奈川県立川崎図書館）

## ケーブルテレビでの広報

『鎌倉市からのお知らせ「鎌倉の生涯学習」13回シリーズ』のうち8～10回  
(平成19年5月12日(土)～6月1日(金))

内容:「中央図書館再見～近代史資料室・からだといのちの図書コーナー・闘病記  
文庫」「図書館と保存」「ブックスタート事業」

『鎌倉市からのお知らせ』(平成20年3月15日(土)～3月21日(金))

内容:「鎌倉・・・昭和の風景～図書館古写真より～」

## 鎌倉市図書館ホームページ

鎌倉市の各図書館のインフォメーションやサービス案内、利用案内、行事のお知らせ、おすすめ本の紹介、リンクのページなどがあり、さまざまな情報を提供しています。他に携帯電話版ホームページもあります。

ホームページから、鎌倉市内全図書館の所蔵資料の検索ができます。またインターネット上から予約をかけることもできます。所蔵資料のデータは毎日更新しています。携帯電話版ホームページからも検索・予約ができます。

ご自分の貸出状況の確認、貸出期間の延長、予約状況・順位の確認、予約の取消もできます。

ホームページでメールアドレスを登録していただいた方には、予約資料が用意できるとメールでお知らせしています。(3つまでアドレスが登録でき、その全てにお知らせします)

パソコンから、<https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>

携帯電話から、<https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp/i>

**Kamakura Public Library 鎌倉市図書館**

- What's New  
・ホームページの更新情報
- 図書館カレンダー
- 図書館の本を探す =蔵書検索・予約=
- お知らせ  
9月17日更新  
★ 次の休館日は9月29日(月)です。  
★ 10月1日(水)17:30～21:30、グリーンネットからのリンクができなくなります。ご迷惑をおかけいたします。  
★ 開館時間  
★ 図書館協議会委員を募集中(9月30日まで) 詳しくは各図書館で配布中の申込書をご覧ください。 電話25-2611  
★ 絶賛! 申込受付中!! 図書館とともだちになろう ファンタスティックライブラリーのお知らせ 開催期間10月20日～26日  
★ 中央図書館3階でミニ展示「『鎌倉震災誌』ができるまで」を開催しています。昭和5
- インターネットができます!  
・自分の貸出状況確認  
・自分の貸出期間延長  
・自分の予約状況確認  
・自分の予約の取消  
・メールアドレスの登録・変更  
・パスワードの変更
- 行事  
・おはなし会  
・おひざにだっこのおはなしかい
- 地図・利用案内  
・地図  
・各種利用案内  
登録/貸出/返却/予約  
・レファレンスサービスについて(調べものお手伝い)  
・コピーサービスについて  
・こどもへのサービス  
ブックスタート事業  
・ヤングアダルトサービス  
・図書館の利用に障害がある方へのサービス  
・視聴覚資料(16ミリ)機材の貸出  
・インターネット・CD-ROM閲覧サービス  
・鎌倉女子大の本を借りる  
・藤沢市との広域利用  
・団体貸出  
・近代史資料室  
・修学旅行等事前学習に役立つ資料
- かまくら図書館だより  
■ 新着案内・ブックリスト  
・新着案内  
・予約トップ100  
・購入雑誌・新聞一覧  
・おすすめ本のリスト  
ヤングアダルト  
児童  
乳幼児  
テーマごとのリスト
- よくある質問・利用者の声
- 統計・条例等
- リンク集  
・他の図書館  
(神奈川県立 鎌倉女子大 国会)  
・連携団体

Kamakura City Library 2004. All rights reserved.

## 投書箱「あなたの声をとしょかんに」

図書館では、利用者みなさんのご意見・ご要望をお聞きして、図書館業務に反映させるため、平成10年2月から各図書館に投書箱を設けています。寄せられたご意見は業務の見直しに役立てています。

「あなたの声を図書館に」平成19年度 集計

項 目	件数	内 容
施設について	15	・空調及び設定温度について ・返却ポストの改善について ほか
業務運営について	30	・開館日・開館時間の拡大について ・県内の広域相互利用について ・神奈川県相互貸借システムの更なるサービスアップについて ・図書館利用者の利用マナーについて ほか
コンピュータについて	15	・HP（ホームページ）の更新頻度について ・利用者用検索端末の機能について ほか
本・雑誌・新聞について	16	・社会福祉関係図書をもっと充実させてほしい ・雑誌をもっと増やしてほしい ほか
A V 資料について	4	・資料選定の基準について ほか
そ の 他	2	・年々親切になっている、などの感想 ほか

## 各種行事

### 図書リサイクル

図書館で不要になった本を希望者に無料でお譲りする催しです。

なお、昨年までのように年1回、深沢行政センターで開催する方式から、19年度は「もっと身近な場所で回数を増やして」とのご要望を受け、中央図書館で年4回行いました。さらに、地域図書館（大船・玉縄・深沢・腰越）では館内に常設コーナーを設ける形で本のリサイクルを行っています。

開催日時	入場者数	出品冊数	リサイクル冊数
平成19年5月27日(日) 9:00～17:00	351人	2,083冊	1,440冊
8月17日(金) 9:00～17:00	250	1,500	1,075
11月4日(日) 9:00～15:00	290	2,561	1,692
平成20年2月24日(日) 9:00～15:00	268	3,195	1,925
合 計	1,159人	9,339冊	6,132冊

### 「文字・活字文化の日」記念講演会（P17参照）

鎌倉の世界遺産ってなに？ ～中世鎌倉の魅力	
講 師	鎌倉市世界遺産登録推進担当 玉林美男
開 催 日	平成19年10月27日（土） 午後2時～4時
会 場	中央図書館 多目的室
参加人数	18人

### ブックスタート事業（P16参照）

#### ア 参加状況

	鎌倉生涯学習センター			深沢学習センター			大船保育園			玉縄学習センター			参加者計			その他受取	バック受取計
	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計		
H18年度	257	295	552	205	248	453	263	300	563	251	279	530	976	1,122	2,098	174	1,150
H19年度	311	360	671	252	300	552	243	280	523	241	283	524	1,047	1,223	2,270	195	1,242
比較増減	54	65	119	47	52	99	-20	-20	-40	-10	4	-6	71	101	172	21	92

\* 平成18年度は48回（12回×4箇所） 平成19年度が48回（12回×4箇所）

イ ブックスタート参加率（ブックスタートに参加した6ヶ月児/対象となる6ヶ月児の総数）

	参加	対象	参加率
平成18年度	976	1,205	81.0%
平成19年度	1,047	1,315	79.6%
比較増減	71	110	-1.4%

ウ ブックスタートパック受取率（パック受取数/対象となる6ヶ月児の総数）

	受取数	対象	受取率
平成18年度	1,150	1,205	95.4%
平成19年度	1,242	1,315	94.4%
比較増減	92	110	-1.0%

## おはなし会

児童サービスの一環として、各館で4歳から8歳ぐらいの子どもを対象にした“おはなし会”と2・3歳の子どもと保護者を対象にした“おひざにだっこのおはなしかい”（申込制）を行っています。

おはなしボランティア養成講座を修了したボランティアと協働しています。

おひざにだっこのおはなしかい

2～3歳の子どもと保護者を対象に絵本のほかに手遊びやわらべうたを取り入れたプログラムで行っています。

（申込制、各回10組）

年度		館名	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
H18年度	回数		5	6	6	11	5	33
	人数		83	96	105	217	70	571
H19年度	回数		11	6	6	11	6	40
	人数		237	108	94	252	87	778

おはなし会

絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターなどを中心に行っています。

年度		館名	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
H18年度	回数		14	12	12	12	1	51
	人数		118	83	195	140	5	541
H19年度	回数		21	12	12	12	6	63
	人数		172	76	111	125	29	513

## 「としょかんいんになってみよう！(一日図書館員)」

実施館	開催日	時間	募集人数	参加人数
中央図書館	7月25日(水)	9:30~11:30	5人	6人
		14:00~16:00	5	6
腰越図書館	7月24日(火)	9:30~11:30	4	3
		14:00~16:00	4	4
深沢図書館	7月24日(火)	9:30~11:30	6	7
大船図書館	7月24日(火)	9:30~11:30	8	8
玉縄図書館	7月25日(水)	9:30~11:30	5	4
計	7回		37人	38人

## おはなしボランティアSTEP UP講座

平成19年度は、おはなしボランティア養成講座は行わず、平成13年～18年度(1～6期生)の講座修了者を対象に活動を支援する実践的な講座を4回開催しました。

	日 時	テ ー マ	参加人数	
第1回	平成19年 11月15日(木)	9:30 12:00	懇談会・わらべうたであそぼう!!	27人
第2回	11月22日(木)		ブックスタート・おひざにだっこのおはなしかい	26
第3回	11月29日(木)		図書館でのおはなし会・学校訪問・ミニミニわらべうた	29
第4回	平成20年 2月22日(金)		「子どもの心身の発達について」講演 ブックスタートグループ研修会	37
会 場	大船学習センター 第1集会室		講 師	図書館職員ほか

## こども科学教室

光の不思議探検・水の万華鏡をつくろう！	
講 師	東芝科学館 杉谷良四郎氏
開 催 日	平成19年12月12日(木) 午後2時30分～4時
会 場	中央図書館 多目的室
参加人数	小学生 23人

## 16ミリ映写機操作技術認定講習会

16ミリ映写機の操作技術を学ぶ講習会で、鎌倉視聴覚協会と共催で開催しています。講義と実技実習の後、試験を実施し、合格者には16ミリ映写機操作技術認定証が神奈川県立図書館長より交付されます。16ミリ映写機の操作、フィルムの貸出のためには、この認定証が必要です。

日 時	平成20年2月16日(土) 9時～17時
講 師	鎌倉視聴覚協会会員
場 所	中央図書館多目的室
参加人数	3名(うち1名は再履修)
合格者	2名

## 関係団体との協力

### 児童奉仕訪問サービス

子どもへの直接サービス

児童サービスの一環として、小学校等でブックトーク(本の紹介)、おはなし会等の訪問サービスを行っています。

実施日	団体名	回数	出張人数	対象年齢・学年	場 所	参加人数	内 容
平成19年11月1日	御成小学校	3	2	2年生3クラス	各教室	109	おはなし会
11月7日	材木座地区社会福祉協議会(赤ちゃん広場)	1	1	未就園児と保護者	材木座公会堂	46	わらべうたを楽しむ会
11月21日	材木座地区社会福祉協議会(赤ちゃん広場)	1	1	未就園児と保護者	材木座公会堂	46	わらべうたを楽しむ会
12月5日	おなり子どもの家	1	2	1～6年生	御成小学校	86	おはなし会
12月6日	育児サークルティンカーベル	1	2	未就園児と保護者	今 泉町内会館	25	わらべうた絵本のよみきかせの仕方
平成20年1月16日	おなり子どもの家	1	2	1～6年生	御成小学校	87	おはなし会
1月30日	材木座地区社会福祉協議会(赤ちゃん広場)	1	2	未就園児と保護者	材木座公会堂	15	わらべうたを楽しむ会
2月5日	鎌倉養護学校	1	2	4年生	各教室	10	おはなし会
2月13日	おなり子どもの家	1	2	1～6年生	御成小学校	81	おはなし会
2月20日	材木座地区社会福祉協議会(赤ちゃん広場)	1	2	未就園児と保護者	材木座公会堂	7	わらべうたを楽しむ会
3月5日	おなり子どもの家	1	2	1～6年生	御成小学校	76	おはなし会
3月11日	鎌倉養護学校	1	2	4～5年生	各教室	11	おはなし会
3月12日	材木座地区社会福祉協議会(赤ちゃん広場)	1	2	未就園児と保護者	材木座公会堂	16	わらべうたを楽しむ会
計		15	24			615	

## 子どもをとりまく大人へのサービス

学校や家庭・地域に児童サービスへの理解を深め、連携の輪をひろげるため、子どもをとりまく大人対象の講座などに講師を派遣しています。

実施日	団体名	回数	派遣人数	対象	場所	参加人数	内容
平成19年 4月13日	教育指導課	1	2	学校図書館専門員、 読書活動推進員	中央図書館 多目的室	13	資料の整理、分類、 修理方法など
4月23日	玉縄小学校	1	1	教職員	玉縄小学校	28	
5月28日	玉縄小学校	1	1	教職員	玉縄小学校	28	
6月29日	稲村ヶ崎小学校 PTA	1	1	PTA	稲村ヶ崎 小学校	15	絵本のよみきかせ
7月3日	玉縄小学校	1	2	(図書委員) 教職員	玉縄小学校	27	パネルシアター指導
7月3日	玉縄小学校	1	1	教職員	玉縄小学校	28	
7月3日	第一小学校 PTA	1	1	PTA	第一小学校	20	絵本のよみきかせ
9月18日	四季の会	1	1	おはなし ボランティア	中央図書館 多目的室	8	ブックトーク
10月19日	玉縄小学校	1	1	教職員	玉縄小学校	28	
11月2日	玉縄小学校	1	1	教職員	玉縄小学校	120	研究発表会
平成20年 2月6日	(おはなしろっきー) 六期生の会	1	1	おはなし ボランティア	玉縄図書館 じゅうたんコーナー	3	わらべうた指導
計		11	13			318	

玉縄小学校が市教育委員会から教育課題指定研究校の委託を受け「読書活動」をテーマに平成19年度に研究発表会を行うため、アドバイザーとして委員会や研究授業に出席

## 図書館見学・調べ学習

学校等が実施する施設見学、調べ学習などに対応しています。ここには、事前に申込みのあった分のみ掲載しています。

### 図書館見学・調べ学習

年月日	訪問者	訪問館	人数	内容
平成19年 5月17日	大船小学校3年生2クラス	大船図書館	60人	図書館の概要説明、 利用案内、本のさがし方、館内見学
7月10日	玉縄小学校2年生1クラス	玉縄図書館	34	
7月12日	玉縄小学校2年生1クラス	玉縄図書館	32	
7月12日	小坂小学校3年生3クラス	大船図書館	87	
7月17日	玉縄小学校2年生1クラス	玉縄図書館	33	
11月7日	鎌倉女学院中学1年生希望者	中央図書館	14	
平成20年 1月24日	腰越中学校2年生希望者	腰越図書館	10	
計			270人	

## 図書館体験学習

図書館では、学校が行っている教育活動としての生徒による職業体験学習を受け入れています。(のべ9日、30人)

年月日	所 属	学年・人数	実施図書館	実施内容
平成19年 10月30日	大船中学校	2年生・5人	大船図書館	図書館の仕事体験 ・図書館概要説明 ・館内見学・書架配列 ・書架整理 ・本の装備 ・貸出・返却 ・巡回車処理 ・質疑応答 など
11月8日	大船中学校	2年生・5人	大船図書館	
10月25日	深沢中学校	2年生・3人	中央図書館	
11月14日	玉縄中学校	2年生・4人	玉縄図書館	
平成20年 1月24日	第一中学校	2年生・2人	中央図書館	
1月25日	第二中学校	2年生・2人	中央図書館	
1月30日	御成中学校	2年生・3人	中央図書館	
2月5日	岩瀬中学校	2年生・5人	大船図書館	
3月17日	腰越中学校	2年生・1人	中央図書館	

### 【中学生の感想から】

- ・ 普段図書館で本を借りたり返したりする時に、図書館で働いている人の仕事を見ていると、簡単そうに見えたけれど実際に自分がやってみると、とても大変な仕事だったのでとても驚きました。
- ・ 仕事だけではなく、人とのコミュニケーションの勉強にもなりました。

## 視察・実習など

年月日	団体名等	視察・実習者	場 所	内 容
平成19年 6月15日	文科省国立教育政策研究所	職員・8人	中央図書館	館内視察
8月8日	御成中学校	教員・1人	中央図書館	インターネット予約システム視察

## 図書館と連携をとっている関係団体・NPO団体

### 鎌倉朗読・録音奉仕会

視覚障害者への貸出用録音テープ図書の製作などを行っています。  
19年度は14タイトル103本の朗読テープを作成していただきました。

### 鎌倉市点訳赤十字奉仕団

図書館のCDにつける点字を作成していただいています。

## りんどう

16ミリ映写機の操作方法や、ビデオ撮影と編集技術向上のための研修を行っています。また、16ミリ映写会開催に関する相談と映写ボランティア派遣を行っています。

## 鎌倉視聴覚協会

視聴覚機材を利用し地域社会に貢献すること、会員相互の親睦と技術の向上をはかることを目的としている団体です。毎年16ミリ映写機操作技術講習会を図書館と共催で開催しています。

16ミリ映写機操作技術講習会は、市民・利用者の視聴覚活動の振興をはかるため、成人を対象として開催しています。

また、映写ボランティアをしていただいています。

## 図書館とともだち・鎌倉

平成10年、有志の方々により発足し、鎌倉市図書館の応援団として活動しています。

大人を対象とした講演会「図書館おもしろゼミナール」や「著者を囲む会」、「図書館員と話そう!」を開催しています。

## C P C の会 「湘南・鎌倉生涯現役の会」部会

写真（photograph）を通して、地域社会（community）に貢献（contribution）しようと活動している会です。

近代史資料収集室の古写真の収集・整理、写真展の開催などに協力しています。平成16年度から「鎌倉の谷戸の現状撮影と調査」活動をはじめました。

## 鎌倉アカデミアを伝える会

鎌倉アカデミア創立60周年記念祭実行委員会が、18年5月に集いを開催した後、「鎌倉アカデミアを伝える会」と会の名称を変更しました。鎌倉アカデミアに関する資料保存やシンポジウムの開催など、アカデミアについて広く伝える活動を行っています。

## 郷土史料を読む会

近世文書の解読、整理を行っています。

## 玉縄の古文書を読む会

玉縄を中心とした地域の古文書資料を読みながら、郷土史の勉強をしています。平成16年度に「東海道藤沢宿 助郷会所日記 天保二年卯年」を発行しました。

## 虫の会

近世、近代資料の解読、整理を行っています。

## 安田三郎写真を保存する会

故安田三郎氏撮影の写真・ネガフィルムの整理を行っています。

平成16年度に写真展「古都鎌倉へのまなざしと思い 安田三郎写真展」を開催しました。

## 会議等出席状況

神奈川県内の相互貸借等協力事業、広報活動、視聴覚教育連盟等の事業を円滑に行うために行われる様々な会議等に委員として出席しています。

年月日	会 議 名	会 場 等	出席人数
平成19年 4月5日	神奈川県公共図書館長会議	神奈川県立青少年センター	1人
4月6日	協力事業実務担当者会議	神奈川県立図書館	1
5月17日	神奈川県視聴覚連盟第1回理事会・総会	神奈川県立図書館	1
5月18日	神奈川県図書館協会第1回広報委員会	神奈川県立図書館	1
6月29日	神奈川県図書館協会第2回広報委員会	神奈川県立図書館	1
7月12日	広域図書館連絡会（鎌倉・藤沢・茅ヶ崎・平塚・寒川）	藤沢市総合市民図書館	3
8月8日	寒川総合図書館・文書館視察	寒川総合図書館・文書館	3
8月16日	神奈川県立鎌倉高校図書館懇談会	神奈川県立鎌倉高校	2
9月7日	神奈川県図書館協会第3回広報委員会	神奈川県立図書館	1
9月13日	デイジー図書貸出に係る装備等の調査	神奈川県ライトセンター	1
10月4日	図書館システム視察	茅ヶ崎市立図書館	1
10月4日	神奈川県学校図書館員研究会	神奈川県立湘南高校	1
10月12日	神奈川県図書館協会第4回広報委員会	神奈川県立図書館	1
10月19日	神奈川県視聴覚連盟専門委員会	神奈川県立図書館	1
11月6日 ～7日	第9回図書館総合展ブース展示準備 （神奈川県図書館協会広報委員会）	パシフィコ横浜	各1
11月22日	神奈川県図書館協会第5回広報委員会	神奈川県立図書館	1
12月7日	神奈川県視聴覚連盟専門委員会	神奈川県立図書館	1
12月14日	神奈川県公共図書館障害者サービス担当者打合せ会	神奈川県ライトセンター	1
平成20年 1月25日	神奈川県図書館協会第6回広報委員会	神奈川県立図書館	1
2月1日	神奈川県視聴覚連盟専門委員会	神奈川県立図書館	1
2月13日	神奈川県公共図書館逐次刊行物実務担当者会議	神奈川県立図書館	1
3月18日	神奈川県視聴覚連盟第2回理事会	神奈川県立図書館	1

## 職員研修参加状況

### 神奈川県図書館協会等主催研修

図書館員として専門性を深めるため、県立図書館や県図書館協会等が主催する研修会に参加しています。

年月日	題 目	会 場	参加人数
平成19年 5月16日	市町村図書館等職員専門研修「基礎」	神奈川県立図書館	1人
5月24日	市町村図書館等職員専門研修「基礎」	神奈川県立図書館	1
5月30日	市町村図書館等職員専門研修「基礎」	平塚市中央図書館	1
7月10日	神奈川県図書館協会第1回職員研修	東芝科学館	1
7月11日	市町村図書館等職員専門研修「図書館経営」	神奈川県立図書館	1
7月14日 8月29日	平成19年度生涯学習支援者研修 「読書活動推進セミナー」	県生涯学習情報センター	各1
8月28日 ～31日	新任図書館長研修	神奈川県立図書館	各1
9月20日	神奈川県図書館協会第3回職員研修 「千代田区立千代田図書館の運営と施設見学」	千代田区立千代田図書館	1
9月26日	神奈川県図書館協会第4回職員研修 「児童サービス研修」	横浜市中心図書館	1
9月26日	神奈川県図書館協会第5回職員研修 「児童サービス研修」	横浜市中心図書館	2
9月28日	マイクロフィルム修復研修会	国立国会図書館	1
10月23日	神奈川県図書館協会第7回職員研修 「行列のできる講座の作り方」	神奈川県立図書館	1
11月7日	神奈川県図書館協会第8回職員研修 第9回図書館総合展フォーラム「図書館と行政」	パシフィコ横浜	1
11月28日	日経テレコン21講習会	三菱総合研究所	1
12月12日	市町村図書館等職員専門研修「地域資料」	神奈川県立図書館	1
平成20年 1月30日	神奈川県図書館協会第10回職員研修 「児童サービス研修」	横浜市中心図書館	1
1月30日	神奈川県図書館協会第11回職員研修 「児童サービス研修」	横浜市中心図書館	1
2月1日	視聴覚資料をめぐる著作権の課題	神奈川県立青少年センター	1
2月13日	神奈川県図書館協会第12回職員研修 「委託職員・非常勤職員等の研修について」	関東学院大学 関内メディアセンター	1

## 市職場研修

平成18年に施行された「鎌倉市職場研修実施要綱」に基づき、図書館職場での研修会を行いました。

年月日	題 目	講 師 等	出席人数
平成19年 11月14日	第1回図書館職場研修会 「千代田区立図書館と今後の図書館運営方針について」	望月久子(中央図書館長) 佐藤敦子(副主査)	23人
平成20年 1月30日	第2回図書館職場研修会 「日経テレコン21活用法とレファレンスの実際」	森谷芳浩氏 (神奈川県立川崎図書館)	21
2月13日	第3回図書館職場研修会 「ティーンに魅力の図書館づくり」	笠川昭治氏 (茅ヶ崎西浜高等学校)	18

## 10. 近代史資料室の事業

昭和52年に鎌倉の近代史(幕末以降)に関する資料を収集するため、「鎌倉近代史資料収集室」が開設されました。現在は「近代史資料室」に名称を変更しています。

図書館が収集、保存する資料は文献資料が主ですが、近代史資料室では、文献資料だけでなく、鎌倉の近代以降の民間に所蔵されているさまざまな資料(古文書、古地図、写真)を収集・保存しています。

また、聞き取り調査等を実施し、鎌倉の近代に関する情報も収集しています。これらの資料や情報をもとに、調査・研究し、報告書としてまとめたり、鎌倉駅地下道ギャラリー50等で展示することで皆さんに公開しています。

### 【平成19年度の実績】

「鎌倉アカデミアを伝える会2007」 平成19年5月26日 於 光明寺

写真展「古都鎌倉へのまなざし～中央図書館収蔵写真より」

平成19年11月20日～11月25日 来場者数 約2,000人 於 鎌倉生涯学習センターギャラリー

写真展「昭和の風景～くらしともの」 平成20年3月19日～3月24日

於 鎌倉駅地下道ギャラリー50

ミニ展示 於 中央図書館

・「鎌倉の海 - 隠居籠のある風景」 平成19年8月～10月

・「江戸時代の古文書を読んでみよう」 平成19年11月～平成20年4月

### 【平成20年度の主な事業】

- ・岩瀬村御用留の刊行
- ・安田三郎氏撮影写真の整理、古写真の収集・整理
- ・聞き取り調査(坂の下)
- ・鎌倉の谷戸の現状 撮影と調査
- ・ミニ展示「鎌倉と疱瘡」「『鎌倉震災誌』が出来るまで」

### 【これまでに発行した「鎌倉近代史資料」】

『鎌倉のことば』 昭和63年度・平成3年度刊

『山ノ内村御用留』 平成元年度刊

『鎌倉の社寺門前』 平成2年度刊

『十二所小長井日記』 平成4年度刊

『実朝の風景』 平成5年度刊

『青春・鎌倉アカデミア』 平成8年度刊

\* 『幻の田園都市から松竹映画都市へ 大正・昭和の大船町の記憶から』

平成16年度刊(1,400円)

『大街堂日記』 平成17年度刊

その他『写真展 古都鎌倉へのまなざし記録集』 平成20年度刊

\*の資料は、市内各図書館と市役所2F市政情報コーナーで販売しています。

【主なコレクション】

- ・鎌倉アカデミア関係資料
- ・安田三郎氏撮影写真（鎌倉の風景、文化財等）
- ・山ノ内村御用留
- ・関谷落合家文書、その他江戸時代の文書



大正時代の町消防組員。  
正装で記念撮影



谷戸の奥に建つモダンな建築様式の家玄関にて。昭和初期

鎌倉カーニバル  
昭和11年夏



図書館から

古写真の収集にご協力ください

中央図書館近代史資料室では、明治・大正・昭和時代の写真を収集、整理、保存し、また有効に活用しています。古い写真は時代の「語り部」として高い資料性を持ち、豊富な情報に満ちています。図書館では、収集した写真を基に写真展を開催するほか、近

明治・大正・昭和時代の鎌倉の写真はありませんか？

代史資料集などの資料として掲載するなど、後世に伝える、役立てていきたいと考えています。歴史的観光地や保養地・別荘地としての鎌倉、人々の生活のひとこまを写したものの、時代の風俗を写したのもなど、どこかに眠っている明治・大正・昭和期（昭和四十年代ごろまで）の鎌倉の写真がありましたら、ご連絡ください。※原本からの複写もお受けしています

鎌倉カーニバル（昭和11年）



中央図書館  
収蔵写真展

故安田三郎氏撮影の写真を中心に、収蔵品二百点余りを展示する写真展「古都鎌倉へのまなざし」を開催します（協力：安田三郎写真を保存する会）。

風俗・風景・人物・仕事・震災などの写真から、鎌倉のこの百年の移り変わりをご覧ください。入場無料。  
十一月二十日（火）～二十五日（日）：鎌倉生涯学習センター 午前10時～午後六時（最終日は三時まで）

広報かまくら  
平成19年11月1日号

## 〔近代史資料室のあゆみ〕

- 昭和52年(1977) 中央図書館に「鎌倉近代史資料収集室」が設置される。
- 54年(1979) 資料集第1集『人物編 その1』を刊行
- 57年(1982) 資料集第2集『近代鎌倉の地名』を刊行
- 58年(1983) 資料集第3集『鎌倉のこゝば』を刊行(平成3年 活字本刊行)  
資料集第10集『大街堂日記』上・下を刊行(上は57年)
- 59年(1984) 3月 郷土資料展示会「小丸氏旧蔵 東慶寺縁切文書展」開催
- 60年(1985) 3月 郷土資料展示会「鎌倉の社寺門前」開催
- 61年(1986) 1月 郷土史資料展示会「鎌倉土着の俳人たち」開催
- 62年(1987) 2月 郷土資料展示会「鎌倉の野仏」開催  
資料集第7集『鎌倉の野仏』刊行
- 12月 郷土資料展示会「鎌倉在住文化人遺作展...明治・大正」
- 63年(1988) 10月 郷土資料展示会「鎌倉 幕末から明治へ」開催
- 平成元年(1989) 10月 郷土資料展示会「鎌倉の名主屋敷」開催
- 2年(1990) 資料集第8集『山ノ内村 御用留』(活字本)刊行  
4月 『鎌倉災害年表稿』(鎌倉郷土史料研究会)発行  
11月 郷土資料展示会「鎌倉の開化と人物展」開催
- 3年(1991) 資料集第5集『鎌倉の社寺門前町』(活字本)刊行  
資料集第6集『鎌倉の俳人』(活字本)刊行
- 4年(1992) 2月 郷土資料展示会「青春・鎌倉アカデミア」開催  
10月 郷土資料展示会「実朝の風景」開催
- 5年(1993) 資料集第4集『十二所 小長井日記』(活字本)刊行
- 6年(1994) 資料集第11集『実朝の風景』(生誕800年)(活字本)刊行  
3月 郷土資料展示会「写真に見る鎌倉」開催
- 8年(1996) 11月 写真展「鎌倉の今昔」開催(鎌倉駅地下道ギャラリー50)
- 9年(1997) 資料集第12集『青春・鎌倉アカデミア』(活字本)刊行  
写真展「鎌倉の今昔」開催(鎌倉駅地下道ギャラリー50)
- 10年(1998) アルバム「鎌倉の今昔...写真に見る史跡碑とその周辺」を作成  
(協力:湘南鎌倉生涯現役の会 CPCの会)  
写真展「鎌倉の今昔」開催(鎌倉駅地下道ギャラリー50)
- 11年(1999) 11月 写真展「消えゆく風景~鎌倉の昔と今をパチリ」開催(鎌倉駅地下道  
ギャラリー50)
- 12年(2000) 9月 郷土資料展示会「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催  
(鎌倉芸術館)
- 10月 「安田三郎氏寄贈写真整理の会(仮称)」発足し、以後ボランティア団  
体として活動

- \*\*\*\*\*
- 12年(2000)11月 写真展「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）
- 13年(2001)7月 「大町の昔の町並展」開催（共催：大町の町並みを記録する会）  
11月 写真展「大町の昔の町並展」開催（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）
- 14年(2002)3月 植木小坂家・山崎関根家・関谷平井家所蔵古文書の目録を「郷土史料を読む会」「虫の会」の協力により作成  
また、町内会の協力により「大町」の昭和初期の町並みについて聞き取り調査をし地図を作成  
11月 「近代史資料室よもやまばなし」開催
- 15年(2003)3月 写真展「玉縄城今むかし」開催（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）  
（共催：玉縄歴史の会）  
8月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）（共催：C P Cの会）
- 16年(2004)3月 「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」刊行  
資料集第13集『幻の田園都市から松竹映画都市へ』刊行
- 17年(2005)3月 写真展「古都・鎌倉へのまなざしと思い - 安田三郎写真展」開催  
（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）（共催：安田三郎写真を保存する会）  
7月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催（鎌倉市中央図書館）  
8月 旧大船支所建物実測調査を実施（協力：日本大学生産工学部建築学科藤谷陽悦研究室・鎌倉歴史的遺産調査会）  
12月 資料集第14集『大街堂日記』刊行
- 18年(2006)3月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する1」開催（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）（協力：C P Cの会）  
5月 鎌倉アカデミア創立60周年記念祭実行委員会主催「鎌倉アカデミア創立60年記念 - 市民と語る集い」において「鎌倉アカデミア60年の軌跡」を展示（材木座・光明寺）  
7月 展示「鎌倉アカデミア60年の軌跡」開催（中央図書館）
- 19年(2007)3月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する2」（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）  
（協力：C P Cの会）  
5月 「鎌倉アカデミアを伝える会2007」に資料提供（材木座・光明寺）  
8月 第1回ミニ展示「鎌倉の海 - 隠居籠のある風景」開催（中央図書館）  
11月 第2回ミニ展示「江戸時代の古文書を読みましょう」開催（中央図書館）  
写真展「古都鎌倉へのまなざし～中央図書館収蔵写真より」開催  
（生涯学習センターギャラリー）
- 20年(2008)3月 写真展「昭和の風景～暮らしともの」（鎌倉駅地下道ギャラリー-50）
- \*\*\*\*\*

# 11. 資料編

## 鎌倉市図書館サービス計画（抄）

地域館構想（鎌倉・腰越・深沢・大船・玉縄の各地域に図書館をつくる）完了後の図書館サービスのあり方の指針にするために策定した計画です。

「サービス計画」は、図書館職員の検討した原案をもとに、市民の声や今までに利用者から寄せられた意見・要望を取り入れ、最終的に平成12年1月の図書館協議会に諮り承認されました。

平成12年4月からスタートしたこのサービス計画の特徴は次のとおりです。

市民・利用者の声をベースにスタートし、計画に反映させた。

図書館の基本姿勢（資料・情報提供、鎌倉の歴史文化の継承、市民の意見を聞き図書館運営に反映させる、図書館の自由を守る）を明確にした。

基本姿勢に沿ってサービス内容を3本の柱（資料の充実、資料・情報提供サービス、市民とともに創るサービス）として具体的に明示した。

毎年実施計画を評価し、次年度以降の計画の見直しに反映させることとした。

「サービス計画」は上記の3本の柱について短期、中期、長期の目標達成期限を設け、実現に努力しています。

### 資料の充実

- 1 資料管理のシステム化
- 2 資料購入費の充実
- 3 一般的な資料の充実
- 4 レファレンス資料の充実
- 5 鎌倉関係資料の充実
- 6 視聴覚資料の充実
- 7 視覚等障害者用資料の充実
- 8 外国語資料の充実
- 9 電子資料（CD-ROM等）の充実

### 資料・情報提供サービス

- 1 貸出・予約・読書相談・コピーサービス
- 2 レファレンス
- 3 インターネットの活用
- 4 図書館間相互協力
- 5 全ての市民へのサービス

### 市民とともに創るサービス

- 1 図書館運営
- 2 市民参加
- 3 PR活動
- 4 施設・設備の改善、充実
- 5 レクリエーション機能

# 鎌倉市図書館資料管理方針（抄）

鎌倉市図書館の資料に関する収集・保存・除籍に関する方針を定めたものです。変化する社会情勢に対応し、新しいメディアの活用も視野に入れ、「サービス計画」に沿って充実した資料の構築や資料構成をめざします。

この方針の概要は次のとおりです。細目については、各図書館をご覧ください。

## 1 資料の収集

本市図書館では「鎌倉市図書館サービス計画」に記述しているように、公共図書館の基本機能である資料提供を支えるものは、魅力ある充実した情報・資料と考えています。この資料を構成していくための資料収集は、図書館業務の中で最も重要な業務の一つです。寄贈や他機関との協力による収集も含め、次の収集方針に基づきます。

- 1 - 1 収集基本方針
- 1 - 2 各館の資料収集
- 1 - 3 資料別収集方針

## 2 資料の保存・除籍

各図書館では、限りあるスペースの中で、資料を利用しやすい状態に維持していくことは重要な事です。例えば、資料を保存書庫に移したり、図書館の資料から除籍したりして、常に魅力ある書架作りに努めています。そこで、次の保存・除籍の方針に沿ってその管理にあたります。

なお、保存・除籍の際にも「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会)を尊重します。

- 2 - 1 保存基本方針
- 2 - 2 除籍基本方針

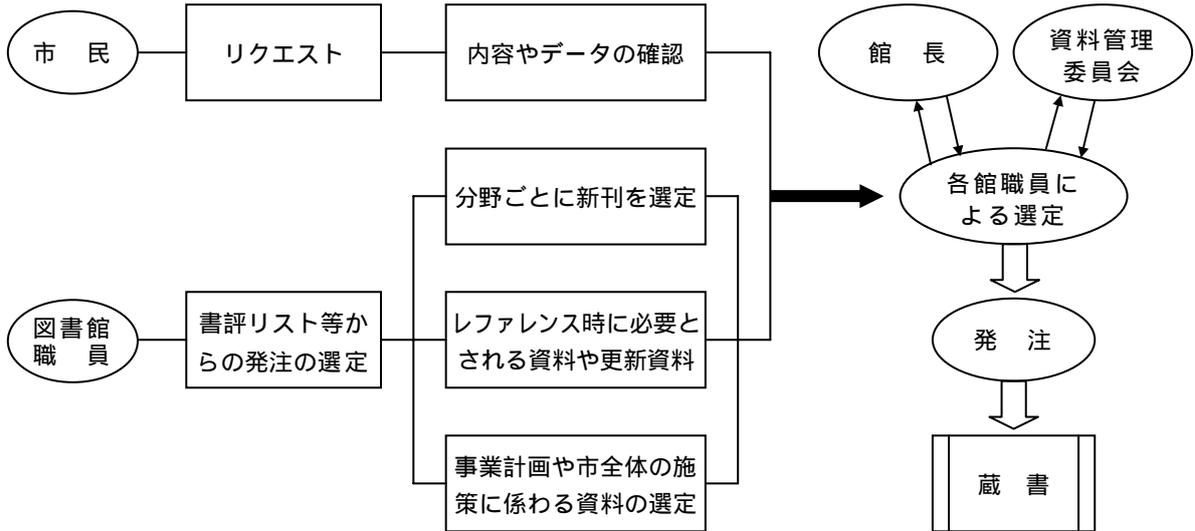
## 3 資料管理委員会

「図書館サービス計画」で記述している資料の充実を図るためには、資料構成のバランスを考えた資料の収集・管理を行う必要があります。

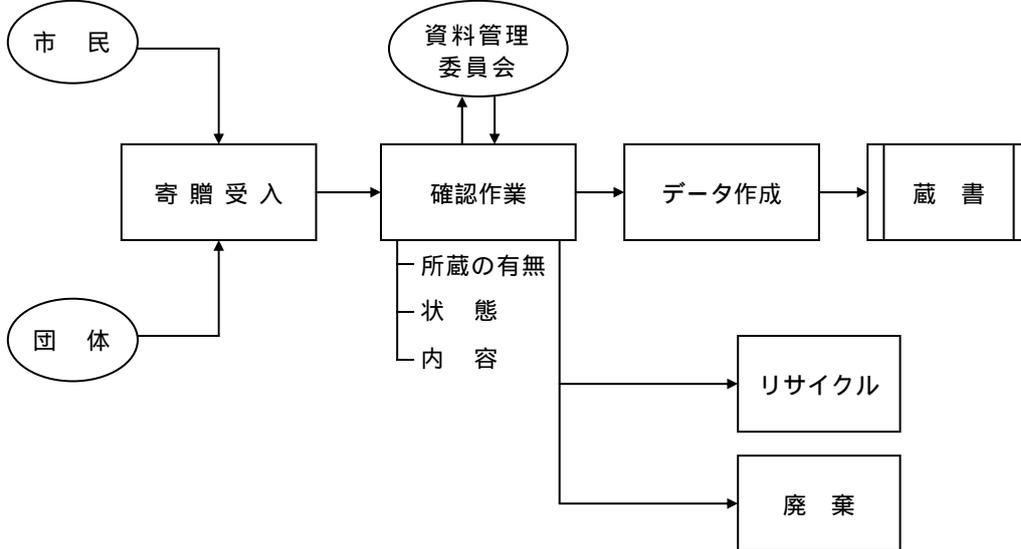
このため「資料管理委員会」を設け、資料収集・管理に努めます。

- 3 - 1 構成メンバー
- 3 - 2 活動内容

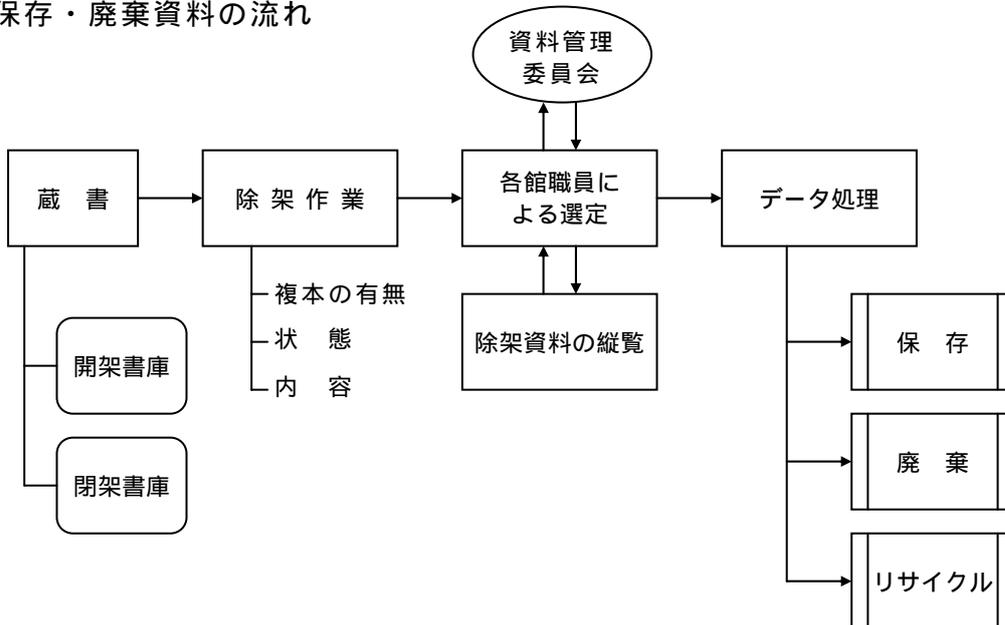
### 資料購入の流れ



### 寄贈資料受入の流れ

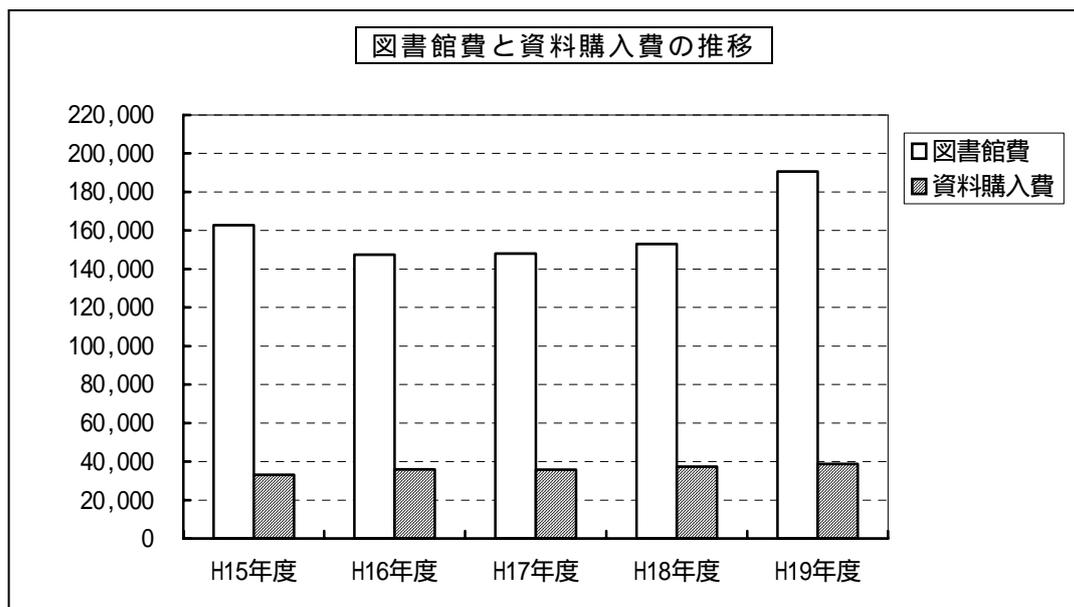


### 保存・廃棄資料の流れ



## 図書館費と資料購入費の推移（当初予算）

単位：千円

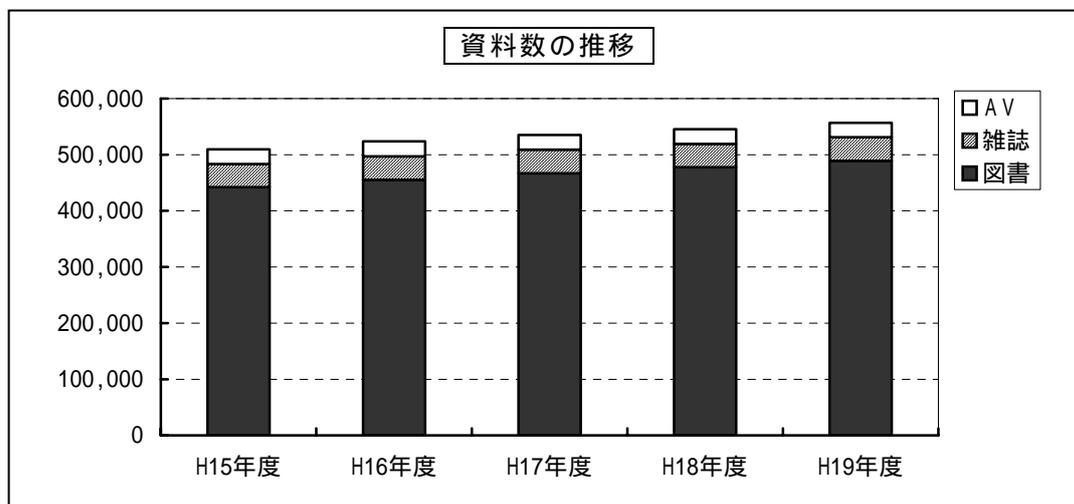


## 図書館費と資料購入費の推移

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
一般会計	千円 54,205,000	千円 58,580,000	千円 53,586,000	千円 54,338,000	千円 54,941,000
図書館費	千円 162,771	千円 147,483	千円 147,977	千円 152,865	千円 190,721
資料購入費	千円 33,066	千円 35,876	千円 35,667	千円 37,400	千円 38,725
資料購入費 一般会計 × 100	0.06%	0.06%	0.07%	0.07%	0.07%

## 資料数の推移

単位：点



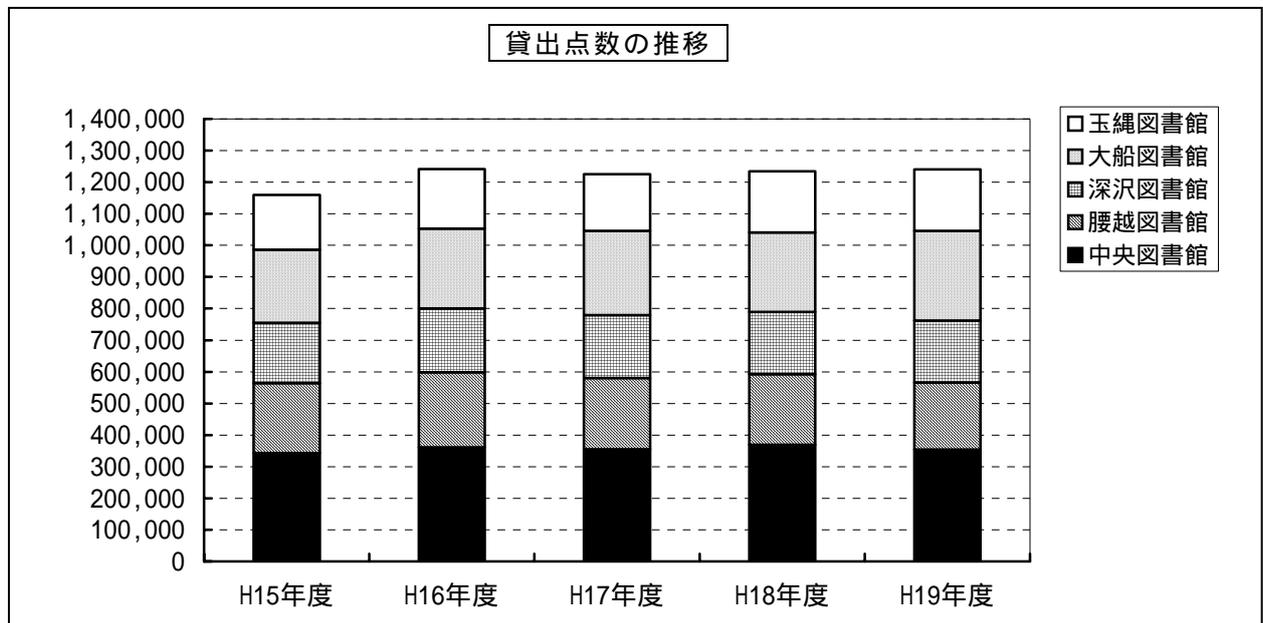
資料数の推移

単位：点

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
図 書	441,812	454,859	467,137	477,925	489,415
雑 誌	41,470	42,479	42,118	41,607	41,554
A V	26,584	26,394	25,883	25,701	25,787
計	509,866	523,732	535,138	545,233	556,756

貸出点数の推移

単位：点



貸出点数の推移

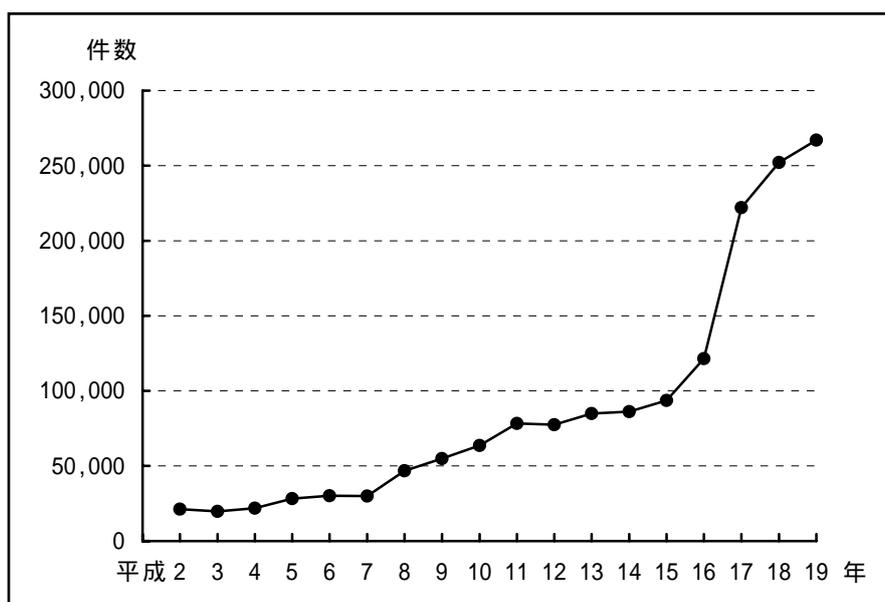
単位：点

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
中央図書館	342,960	361,743	355,751	369,352	353,913
腰越図書館	221,235	236,471	224,467	223,118	212,143
深沢図書館	190,352	201,986	199,293	197,252	196,180
大船図書館	231,673	252,225	266,663	251,077	283,180
玉縄図書館	173,608	188,610	178,900	193,476	195,511
計	1,159,828	1,241,035	1,225,074	1,234,275	1,240,927

## 年度別予約処理件数の推移

平成16年度（2004年）のインターネットからの予約受付を開始したため、予約件数が急に伸びています。

総貸出点数1,240,927点に対しての予約貸出点数は267,120点で、その比率は20.3%です。

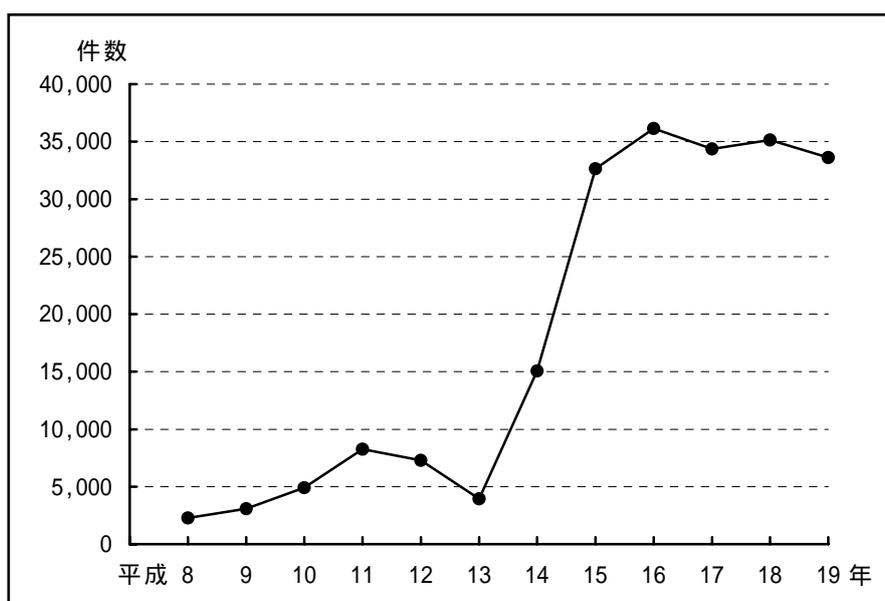


昭和49年10月	中央図書館開館	平成11年3月	腰越図書館開館
55年5月	深沢図書館開館	7月	図書館所蔵資料のインターネット検索開始
57年10月	大船図書館開館	16年3月	利用者端末からの予約受付開始
62年4月	玉縄図書館開館	4月	インターネットからの予約受付開始
平成7年7月	コンピュータ導入		
10年2月	市内図書館オンライン化		
	本の相談コーナー設置		

## 年度別レファレンス件数の推移

レファレンスサービスは、調査、研究、日常生活のさまざまな疑問などを解決するために、資料や情報を提供するサービスです。市内図書館の資料を使った調査だけでなく、関係機関への照会なども行っています。インターネットの導入により、調査方法も多様化しています。

平成14年度（2002年）にレファレンス基準を見直し、よりきめ細かくカウントをとるようにしています。



## ベストリーダー（最多利用資料）

鎌倉市図書館での、最多利用資料を上位10位まで紹介します。

平成19年4月1日～平成20年3月31日までで、貸出回数の多かったものです。

### 【一般書・文学】

- 1 名もなき毒（宮部みゆき）
- 2 東京タワー オカンとボクと、時々、オトン（リリー・フランキー）
- 3 容疑者Xの献身（東野圭吾）
- 4 鈍感力（渡辺淳一）
- 5 陰日向に咲く（劇団ひとり）
- 6 赤い指（東野圭吾）
- 7 使命と魂のリミット（東野圭吾）
- 8 震度0（横山秀夫）
- 9 孤宿の人 上（宮部みゆき）
- 10 チーム・バチスタの栄光（海堂尊）

### 【一般書・文学以外】

- 1 国家の品格（藤原正彦）
- 2 さおだけ屋はなぜ潰れないのか？（山田真哉）
- 3 生協の白石さん（白石昌則）
- 4 女性の品格（坂東眞理子）
- 5 病気になるない生き方（新谷弘実）
- 6 キッパリ！（上大岡トメ）
- 7 打ちのめされるようなすごい本（米原万里）
- 8 鏡の法則（野口嘉則）
- 9 病気になるない生き方 2（新谷弘実）
- 10 不都合な真実（アル・ゴア）

### 【映像資料】

- 1 くまのプーさん
- 2 海の上のピアニスト
- 3 ヘラクレス
- 4 Silver Arrow  
...銀の風湘南モノレール
- 5 アルプスの少女ハイジ 9
- 6 レイ
- 7 誰も知らない
- 8 ポカホンタス
- 9 恋におちたシェイクスピア
- 10 鎌倉を歩く 上

### 【児童書】

- 1 ハリー・ポッターと謎のプリンス 上（J.K.ローリング）
- 2 ハリー・ポッターと謎のプリンス 下（J.K.ローリング）
- 3 かいけつゾロリのチョコレートじょう（原ゆたか）
- 4 かいけつゾロリのじごくりょこう（原ゆたか）
- 5 バッテリー（あさのあつこ）
- 6 かいけつゾロリのなぞなぞ大さくせん（原ゆたか）
- 7 かいけつゾロリのにんじゃ大さくせん（原ゆたか）
- 8 ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 下（J.K.ローリング）
- 9 かいけつゾロリの大金もち（原ゆたか）
- 10 かいけつゾロリつかまる!!（原ゆたか）

### 【絵本】

- 1 しろくまちゃんのほっとけーき（わかやまけん・ほか）
- 2 ぐりとぐらのおおそうじ（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 3 ぐりとぐら（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 4 ぐりとぐらのおきゃくさま（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 5 がたんごとんがたんごとん（安西水丸）
- 6 ぐりとぐらのかいすいよく（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 7 ぐりとぐらのえんそく（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 8 ぐりとぐらとくるりくら（中川李枝子／文 山脇百合子／絵）
- 9 ノンタンおよぐのだいすき（キヨノサチコ）
- 10 ぴょーん（まつおかたつひで）

### 【録音資料】すべてCD

- 1 Utada Hikaru Single（宇多田ヒカル）
- 2 SENTIMENTALovers（平井堅）
- 3 ザ・ウェイ・ウィー・アー（ケミストリー）
- 4 オデッセイ（平原綾香）
- 5 ALL SINGLES BEST（コブクロ）
- 6 フォー・ラヴァーズ（エンヤ）
- 7 さくら 桜 サクラ
- 8 スーベニア（スピッツ）
- 9 MUSIC(ORANGE RANGE)
- 10 Love Notes（ゴスペラーズ）

# 広報かまくら掲載記事『図書館だより』

平成19年4月1日号

平成19年6月1日号

## 図書館だより

からだといのち  
を考える本④

中央図書館の健康や医療に関する本などを集めた「健康医療情報コーナー」に、患者やその家族が書いた調剤記を集めた「調剤記文庫」を設けました。ここに、現在、約百五十冊の調剤記があります。調剤記は、医学ではなく文字に分類されていたり、タイトルからほんのり病気の経験なのかが分りづらかつたりする場合があります。たとえば『笑いと治療カ(フーマン・カスラズ)』、『岩波書店』は、藤原清を交えてと治した著者の

調剤記。また、ラッキーマン(マイケル・J・フォック)著『ソフトバンクバブルーション』は、映画「バックトゥザフューチャー」に主演したアメリカ俳優が、パーキンソン病との闘いをつづけたものと聞いた真実です。このため、「調剤記文庫」は大きく、がん・脳関係・心臓・その他の疾病・子どもの病気の五つに分け、さらに病名ごとに分類して探

### 整理 休館

各図書館は、蔵書点検や施設の修繕のため、次の日程で休館します。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。なお、休館中も、返却ホストの利用・有料の図書宅配による返却はできます。 深沢・大船図書館：6月4日(月)～10日(日) 腰越・玉縄図書館：6月11



しやすくしてあります。そのほか「健康医療情報コーナー」には、病気の予防や病気のなごってしまったときの相談先などが載ったパンフレットも用意してあります。「調剤記文庫」は、腰越図書館にもあります。

中央図書館：6月18日(月)～27日(水) 6月25日(月)：定期休館日のため、全館休館。オンラインネット貸出延長された場合、返却期限日休館日に当たると場合があります。ご注意ください。 問い合わせ 中央図書館：電話260601

## 図書館だより



からだといのち  
を考える本③

今回は、医薬品を含めた「薬物」に関する図書を紹介いたします。『伊沢凡人 飯野晋司共著』(ダイアモンド社)は、編対談形式で、西洋医学に基づいた医療や、漢方薬の用法などをはじめ、体に出る症状などを著者の経験と交えて紹介しています。体にとって本当に良い治療法・対処法とは何か、そして医療のあり方について問題提起しています。『薬物依存』(宮里勝政著)『岩波書店』は、薬物依存をさまざまな視点から分析しています。依存してしまつては何か、依存の症状と治療・干

防法、回復への自助活動など、麻薬や覚せい剤だけでなく依存性のある薬物の対応方法を述べています。『ドラッグ世代―薬物汚染と闘う夜回りの先生(新装版)』(水谷修著)太田出版)では、因の先生が、知られる著者が薬物依存の若者たちと向き合い、薬物依存に向かわせる社会的背景を探り、マスコットの情熱溢れる批判するなど、人々の問題にも触れるほか、薬物汚染の歴史や薬物が体に及ぼす影響についても書かれています。

『図解雑学 薬のしくみ』(赤羽恒美監修/ナツメ社)は、薬の構造や効能などを、絵と文章で分かりやすく説明しています。

四月の休館日：三十日(月)

図書リサイクルの回数が増えます。不用となった図書を市民の皆さんに無料でお分けする「図書リサイクル」は、これまで年一回、深沢図書館だけで行いましたが、今後は中央図書館で年四回程度行い、そのほかの図書館では五月から常設のリサイクル本コーナーを設けます。詳細は各図書館にお問い合わせください。

問い合わせ 中央図書館：電話260601

平成19年8月1日号

平成19年9月1日号

## 図書館だより

からだといのち  
を考える本⑥

今回は、「動物の「いのち」について考える本」三冊、紹介いたします。『動物と向きあつて生きる』(坂東元著/角川書店)では、北海道旭山動物園の副園長で獣医師の著者が、人間と自然の共生のあり方を第一線の動物園現場から熱く語ります。旭山動物園の展示方法「行動展示」は、「野生動物」は「家畜・ペット種とは違う生き物」であり、それをどのよ

うに人間に知ってもらつたか、という独自の考え方が生まれています。野生動物から決してほかの生き物と仲良くすることはなく、人間がつけることはできない尊厳に満ちた存在であるということが、多くの日本人にはまだまだ理解されていないと著者は率直に訴えます。

『オホーツクの十二か月―森の獣医のナチュラリスト日記』(竹田津美著/福音館書店)『写真』の著者は、北海道東部小清水町の診療所の獣医師です。傷つた野生動物の



保護や治療・リハビリを続けながら、四季折々の自然を「みる」楽しさを語った記録です。美しいカラー写真の数々を通して、生き物たちの思慮いが伝わってきます。著者は映画「子ぎつねヘレン」の原作者でもあります。



どちらも児童書のコーナーにあります。大人にも十分読み応えのある本です。

ミニ展示「鎌倉の海―隠居籠のある風景」 隠居籠とは、カッパを釣るための餌用のイワシを入れて



材木置泊岸の隠居籠

おく籠のごとで、昭和三十年ごろまで使われていました。この絵葉書展は、中央図書館二階で、十月三十一日まで開いています。

九月の休館日：二十四日(月) 問い合わせ 中央図書館：電話260601

## 図書館だより



からだといのち  
を考える本⑤

今回は、新しく入った児童書を紹介いたします。児童書ですが、大人の方もどうぞご覧ください。『いのちのおはなし』(日野原重明・文、村上康成・絵/講談社)では、九十五歳で今なお医師として活動する著者が小学校を訪問し、授業の中で子どもたちに「命とは生きていく時間、自分の持つている時間だ」

と説明したときの様子が書かれています。著者の話を聞いて子どもたちは命の大切さを実感し、生きていることをうれしく思ったことが伝わってきます。『いっぽにぼさんぽ』(からだとこころのえほん) (いとうえみこ・文、伊藤泰寛/写真/ポプラ社)は、生まれたばかりの赤ちゃんがお座りできるようになり、はいはいし、少しずつ歩けるようになる姿を写真に収めています。次々と新しいことに挑戦する赤ちゃんの素晴らしい姿に改めて感動します。

『消化(学習図鑑)からだのかがく』(リチャードウォーカー著、細谷亮太・監修/ほるぷ出版)は、食べ物栄養を取り出して体へ吸収させる「消化」の仕組みをテーマに、写真やイラストで解説しています。『人間―いのちの歴史 小学館の図鑑NEO』(小学館)は、仲良しキャラクター15人が登場し、体や心の動きについて楽しく紹介しています。

八月の休館日：十八日(土) ※通常の休館日とは異なります。

『図書のリサイクル』 図書館で使わなくなった本(約五百冊)を譲ります。持ち帰り用袋をお持ちください。車での来場はご遠慮

ください。 八月十七日(金)：中央図書館 午前九時～午後五時 問い合わせ 中央図書館：電話260601

# 図書館 だより



からだといのち  
を考える本⑦

【命について生きるということの意味を問う】  
「人間は考える事である」とフランスの哲学者パスカルは言いましたが、今回は生きるこの意味を問い続けた日本の哲学者、池田晶子さんの本を紹介しします。  
『14歳からの哲学―考えるための教科書』(トランスビュー/写真)は、生きることほ素暗らしいと思うか、つまらないと思うか、という問いから始まっている。

ます。そして、存在するということや死がどういふことを考える方法を私たちに教えてくれます。  
何のために生きるのかを考えず、ただ生きていけばいいと思っている現代への警鐘を鳴らした著者が、前著よりも少しかみくみしたい文章でつづったのが『14



歳の君へどうぞ考えよう生きるか』(毎日新聞社)です。中高生だけでなく大人にも考えることの大切さを教えてくれる本です。  
人間が存在することの意味を一生懸命に続けた著者は、今年の初め四十六歳で亡くなりました。絶筆となつた『人間自身―考えるこ

とに終わりなく』(新潮社)は、世間の現象を辛口に切つたエッセイです。  
秋の一日、人間が存在する意味を問い直してみたいかがでしょうか。

◆ 十月の休館日：二十九日(月)

◆ データベースを無料で

十月一日からデータベース「日経アレコン21」が無料でご利用になります。メニューは「日経速報ニュース」、日経新聞記事検索、企業情報、人事情報、人事記事検索、企業決算など。利用できる場所は、中央図書館二階インターネットコーナーで、時間は一時間以内。予約はできません。

◆ 問い合わせ

中央図書館：☎25局6011

# 図書館 だより



からだといのち  
を考える本⑧

今回は、精神的な原因で起る体の変調や不調、メンタルヘルスをテーマにした本を紹介しします。  
うつ病は、症状の重さや現れ方が千差万別で、投薬で回復に向かうケースがある一方、長期の入院が必要になる場合もあります。『うつ病(Q&A家庭のお医者さん』(樋口輝彦著/法研)は、うつ病の症例や治療法について、Q&Aを中心に解説も載せています。うつ病についてはほかにも、『うつ病―あなたの家族が病気になるたときに読む本』(福井次矢・川島みどり編/講談社)などがあります。

◆ うつ病などは徐々に症状が出てくるイメージがありますが、パニック障害は主に突然動悸などの発作が起き、それを繰り返した後に、電車などの乗り物に乗れない、ひどいときには外に出られない、などの状態になります。『電車に乗れない人たち―大丈夫、パニック障害は治るよ!』(松本桂樹著/WAVE出版)では、この病気について詳しく説明する一方、初期のパニック障害に似たほかの病気や、パニック障害を引き起こす二次的な症状、具体的な治療法について解説しています。

◆ また、最近、メンタルヘルスという言葉がよく使われるようになりました。心の健

からだといのち  
を考える本⑨

康・精神保健という訳語が当てられます。ストレスの多い現代社会では、精神面でも快適な生活を送れることが健康である、との考え方がクローズアップされてきたようです。『メンタルヘルス―学校で、家庭で、職場で』(藤本修著/中央公論新社)では、主にメンタルヘルスに関する事例を紹介しています。

◆ ミニ展示  
「江戸時代の古文書を  
読んでみよう」  
中央図書館には、縁切り寺文書など数点の古文書が所蔵

されています。三階ミニ展示コーナーでこれらの文書を紹介しします。江戸時代に書かれたものを読み解く楽しさにご覧ください。  
とき：十一月三日(土)～十一月三十一日(木)  
中央図書館：☎25局6011



鎌倉カーニバル(昭和11年)

中央図書館  
収蔵写真展

故安田三郎氏撮影の写真を中心に、収蔵品二百点余りを展示する写真展「古都鎌倉へのまなざし」を開催します(協力：安田三郎写真を保存する会)。  
風俗・風景・人物・仕事・震災などの写真から、鎌倉のこの百年の移り変わりをご覧ください。入場無料。  
十一月二十日(火)～二十五日(日)：鎌倉生涯学習センター 午前10時～午後六時(最終日は三時まで)

◆ 十一月の休館日：二十六日(月)  
問い合わせ  
中央図書館：☎25局6011

# 図書館だより



「日本を楽しむ本①」  
日本のことば

知っているようで知らない「日本」。今年は「日本」を楽しま本を紹介しま。つい五十年前まで、日本は武士の時代で、武家社会では武士道と結びついた侍言葉が語られていました。「使ってみよう」(野火迅著/草思社)では、人気の時代小説から侍言葉を用い、武士の決まり文句などを解説しています。また日本には、職人たちが

# 図書館

## だより



からだといのち  
を考える本⑨

今回は、白血病とその治療についての本を紹介しま。白血病は、致死率の高い病気でしたが、現在では骨髄移植で助かる人が増えています。しかし白血球の型が適合する人でなければ移植できないため、骨髄バンク

「骨髄ドナーに選ばれちゃいました」(石野鉄著/小学館)は、ドナー登録をしていた著者に骨髄バンクか



クをつくり、広くドナー登録を呼び掛けているのです。

「二人の天使」(吉田寿哉著/小学館)は、骨髄の提供を受けて生還した人の体験記です。著者は骨髄バンクでドナーが



ら連絡が来て、骨髄提供の承諾、事前検査、手術、退院までをつづつた体験談です。

「温泉めぐり」(田山花袋著)が、昨年、岩波書店から文庫版で復刻されました。この自然主義作家が湯の町の様子を旅の思い出とともに記した紀行文は、当時の大ベストセラーだったようです。昔の温泉町の写真を集めた『温泉にっぽん』(円尾敏郎編/ワイズ出版)とともに、古い日本をしのぶことができる本です。

堅苦しい本は苦手という人には、クイズ形式で温泉に関する知識が身につく『温泉力検定』(清水富弘著/メタモル出版)や、全国の秘湯を紹介する『ミックエッセー』(みんなの温泉) (小波田えま著/ウイレッジ)がおすすめです。

す。臍帯血とは、赤ちゃんとお母さんをつなぐ臍帯と胎盤の中にある血液のことです。「天使」とは、生まれたばかりの自分の娘と、臍帯血を提供してくれた、名も知らぬ北海道の赤ちゃん。二人は著者に、生きる力を命をくれたのです。

今後医療が進み、白血病を克服できる日が早く来てほしいものです。

◆  
年末年始の休館日：十二月二十八日(金)～一月二日(木)

問い合わせ  
中央図書館：〒25局2611



二月十二日(火)：全館休館  
※図書館ホームページも休止(停電のため)  
二月二十五日(月)：全館休館(休館日)  
【問い合わせ】  
中央図書館：〒25局2611

遊びです。「ことわざで遊ぶ」はかるた(時田昌瑞著/世界文化社)は、江戸期から現代までの「かるた絵」と「ことわざ」の移り変わりなど、かるたの魅力を存分に楽しめる一冊です。  
【休館日のお知らせ】  
二月十一日(月)～十八日(月)：中央図書館のみ休館(エレベーター設置工事のため)  
二月十二日(火)：全館休館  
※図書館ホームページも休止(停電のため)  
二月二十五日(月)：全館休館(休館日)  
【問い合わせ】  
中央図書館：〒25局2611

# 図書館だより



「日本を楽しむ本②」  
温泉

今回は日本の「文化」である温泉についての本を紹介しま。

「湯治」という言葉はよく耳にしますが、江戸時代から、裕福な人だけでなく、農民・商人など庶民の間にも広まっていた習わしだったようです。

当時は、老若男女がともに湯あみを楽しむ風俗が一般的だったとか……。『温泉力』(松田忠徳著/集英社)や『温泉にっぽん』(円尾敏郎編/ワイズ出版)とともに、古い日本をしのぶことができる本です。

【休館日のお知らせ】  
三月十七日(月)：中央図書館のみ休館(エレベーター設置工事のため)  
三月三十一日(月)：全館休館(休館日)  
「昭和の風景」暮らしともの」の展示を行います。これは、中央図書館近代史資料室が市民の皆さんのご協力で集めた写真の中から選んだ昭和の鎌倉の風景と、当時を象徴する「もの」の写真などのパネルを組み合わせて紹介するものです。(パネルは東立川崎図書館が行った展示から一部を借用)。とき：三月十九日(水)～二十四日(月) 二十四日(月) ライフ50」

なお、近代史資料室では現在も古写真の収集を行っています。ご自宅に眠っている写真がありましたら、ぜひご連絡をお願いします。

問い合わせ  
中央図書館：〒25局2611

## 各種サービス比較

\* 人口は平成20年4月1日現在

県内 人口10万人以上  
20万人未満の6市  
(鎌倉、小田原、秦野、座間、  
海老名、伊勢原)の平均値

**登録率**：市民が貸出登録をしている割合

$$\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} = \frac{117,836}{173,535} \times 100 = 67.9\%$$

48.2%

**貸出比**：市民一人当たりの貸出点数（本・雑誌・A V、以下同）

$$\frac{\text{貸出点数}}{\text{人口}} = \frac{1,240,927}{173,535} = 7.2\text{点}$$

5.0点

**利用比**：登録者一人当たりの貸出点数

$$\frac{\text{貸出点数}}{\text{登録者数}} = \frac{1,240,927}{117,836} = 10.5\text{点}$$

10.1点

**予約貸出比**：総貸出点数にしめる予約資料貸出の比率

$$\frac{\text{予約処理件数}}{\text{貸出点数}} = \frac{267,120}{1,240,927} \times 100 = 21.5\%$$

11.2%

**資料回転率**：一点の資料が年間どれだけ利用されたか

$$\frac{\text{貸出点数}}{\text{所蔵点数}} = \frac{1,240,927}{556,756} = 2.2\text{回}$$

1.7回

**資料保有数**：市民一人当たりの資料点数

$$\frac{\text{所蔵点数}}{\text{人口}} = \frac{556,756}{173,535} = 3.2\text{点}$$

2.9点

**資料費**：市民一人当たりの図書等の資料費

$$\frac{\text{平成19年度資料購入費}}{\text{人口}} = \frac{38,725,000}{173,535} = 223\text{円}$$

165円